

ホタテガイ養殖管理情報

青森県

青森地方水産業改良普及所
むつ水産事務所
水産振興課

成長が良い所では、水温に注意しながら早めの分散作業を

1 稚貝の状況について

9月15日～16日に各地先の採苗稚貝を調査しましたので、その結果をお知らせします。各地の測定結果は図1および表1に示したとおりです。

稚貝の平均殻長は西湾で27.8mm、東湾で22.5mmでした。昨年9月4日～12日調査時(それぞれ21.4mm、21.1mm)と比べると、西湾、東湾ともに大きいサイズとなっています。へい死率は、西湾平均で10.0%、東湾平均で9.6%と、昨年(それぞれ1.7%、0.9%)より高い値になっています。

小湊地区で、へい死率が高いのは、稚貝採取後の8/13に、風速10mを超えるヤマセが吹き、1ノットの強い流れにさらされた影響で、稚貝がへい死したためと考えられていますが、現在ではへい死は、おさまっています。

日間成長量は、久栗坂実験漁場で0.32mm/日、川内実験漁場で0.29mm/日でした。昨年(それぞれ0.29mm/日、0.33mm/日)と比べると、久栗坂実験漁場では高い値ですが、川内実験漁場ではやや低い値となっています。

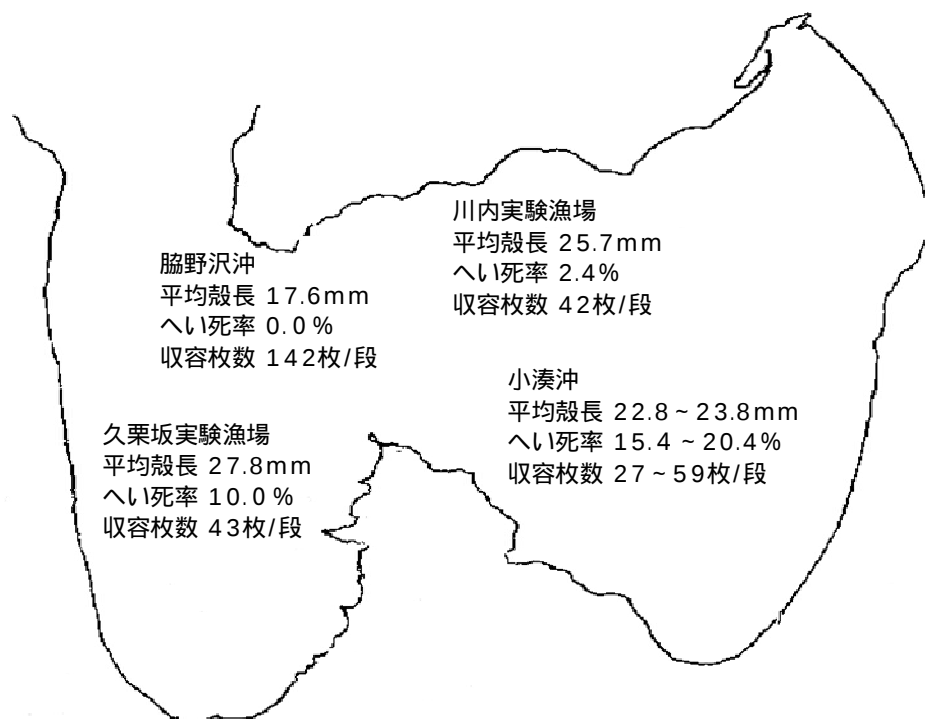


図1 各地先の採苗稚貝の状況

表1 現在の稚貝の状況について

漁協・支所地先	調査月日 (月日)	垂下水深 (m)	稚貝採取時期 (月日)	採苗時のフルイの 目合(分)	1段当りの収容枚数 (枚)	死貝枚数 (枚/段)	へい死率 (%)	平均殻長 (mm)
研究所・久栗坂実験漁場	9月15日	25.0	7月28日	3.0	43	4	10.0	27.8
西湾平均					43	4	10.0	27.8
平内町・小湊(清水川境界)沖	9月15日	5.3	7月29日	2.2	27	6	20.4	22.8
平内町・小湊(清水川境界)沖	9月15日	5.3	7月29日	2.2	59	9	15.4	23.8
研究所・川内実験漁場	9月16日	20.0	8月7日	3.0	42	1	2.4	25.7
むつ市・脇野沢(小沢)沖	9月15日	15.0	8月7日	2.0	142	0	0.0	17.6
東湾平均					67	4	9.6	22.5
全湾平均					63	4	9.6	23.5

2 海況

現在(9月17日 午前9時)の陸奥湾の水温は、平館ブイで17.6～21.1、青森ブイで19.7～21.3、東湾ブイで17.9～20.9 になっており、平年に比べ、表層～15m層では低めになっています。

3 分散作業の注意事項

分散が遅れると異常貝が増え、へい死につながりますので、収容枚数が多い所や稚貝のサイズが大きいところでは、水温に注意しながら、分散作業に取り掛かってください。

なお、潮流が速い時には、分散した稚貝の外套膜(ヒモ)が傷ついてへい死する場合がありますので、そのような時には分散作業を控えるようにしてください。またザラボヤの付着が見られる下北地区では、ザラボヤの情報に十分注意して、分散作業を行うようにしてください。

発行元：地方独立行政法人

青森県産業技術センター 水産総合研究所

住 所：青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10

TEL：017-755-2155 FAX：017-755-2156

ホームページURL：http://www.aomori-itc.or.jp/

携帯電話URL：http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2224

